

新年のご挨拶

皆様 あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の一日も早い終息と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。また、医療従事者を始め感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様に改めて深く感謝申し上げます。

去年はコロナ禍に翻弄された1年でしたが、政府の経済対策や日銀の金融緩和に支えられ、大納会の日経平均株価は90年8月以来の高値2万7444円で終わりました。2月から3月にかけて急落する場面があったものの、昨年後半の日本株は、干支にまつわる相場の格言「子（ねずみ）は繁栄」と言うに相応しい上昇を見せたと感じております。

日本は今、コロナ第3波に襲われています。ただ欧米で新型コロナワクチンの接種が始まるなど、コロナ克服に向けた明るいニュースが出てきており、今年の実態経済が先行した株価に追い付いてくると思います。今夏に開催予定の東京五輪も日本経済がコロナ禍から立ち直る力になるでしょう。

相場格言によると今年の干支「丑（うし）」は「つまずき」です。昨年後半の株高ペースが急ピッチだっただけに一時的に躓くことがあるかもしれませんが、今年も緩和マネーに支えられた株高基調が続くと考えています。

弊社は、今年で創立85周年を迎えます。これはひとえにお客様の永きにわたるご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも、お客様の大切な資産運用の良き相談相手となれますよう、従業員一同、「お客様満足度」を最優先に誠心誠意努力して参ります。また、お客様や従業員の安全を第一に考え、マスクの着用などの感染予防策を徹底して参りますので、今後もこれまでと変わらぬご愛顧とお引き立てを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和3年1月4日

代表取締役社長

鈴木 崇